

高雄市と三重県の国際交流促進覚書

高雄市と三重県（ただし、両者を共にいう場合は、「両者」という。）は、共に国際港を有し、製造業等が集積しているなど、産業構造が類似している。また、三重県には鈴鹿サーキットがあり、高雄市では鈴鹿サーキットパークが開業する。

両者は、これらの共通点を活かした産業面、観光面での交流・連携を促進するとともに、将来の発展を見据えた次世代の人材育成にも取り組み、互いの経済発展を目指すため、本覚書を締結する。

1. 産業面での交流・連携を促進するため、定期的なビジネス交流や投資セミナー等の実施を通じ、相互の投資促進や企業の取引拡大をめざす。
2. 高雄市内に「鈴鹿サーキットパーク」が開業することを機に、定期的なイベントや情報発信を通じて、双方の観光交流を促進する。
3. 多面的な教育旅行を通じて、交流人口増大、青少年の国際感覚の醸成、相互理解及び人材育成を促進する。

以上の交流を行政と民間が連携し円滑に進めるために、両者は定期的に情報交換を行っていくこととする。

2016年1月22日

高雄市長

陳菊



三重県知事

鈴木 天取

